

- ※ 本通信は、毎月プリントにて発行している通信を基に作られています。
- ※ 個人情報等に関する内容は、削除されています。

陸上クラスマッチ 1

新型コロナウイルス感染拡大により様々な制約がかかる中、体育会に替わる体育的行事と して「陸上クラスマッチ」に取り組みました。

(1) 陸上クラスマッチに向けて

5月9日(月)より2週間、生徒たちは陸上クラスマッチに向けた練習を積み重ねてきま した。練習では競技に関する内容に加え、「一連の行動において、静と動のメリハリをつける こと」にも繰り返し練習しました。「静と動のメリハリをつける」とは、言い換えると、「止 まる時はしっかりと止まり、動く時はしっかりと動く」ということです。これは単純なこと のように感じますが、このことができるようになるためには、「強い意志と集中力の継続」が 必要となります。生徒たちは「強い意志と集中力の継続」に向け、繰り返し指導を受けなが ら、少しずつその力を高めていきました。

(2) 陸上クラスマッチにて

5月20日(金)、陸上クラスマッチを学年別に実施しました。どの学年でも、各競技にお いて、仲間と力を合わせ、一人一人が一生懸命その力を出し切りました。競技においても、 応援においても、学級や学年が一つになっていることを感じました。また、練習期間中、繰 り返し指導を受けた「静と動のメリハリある動き」もしっかりとできていました。

特に9年生は、その全てにおいて最高学年に相応しい素晴らしい内容でした。

閉会式の時、指揮台から見える生徒一人一人の表情から、「やりきった!」という充足感に 満ちたものを感じることができました。

「指導を素直に受け入れる姿勢をもつ生徒たち」と、「生徒たちの成長を信じて、熱意をも って、粘り強く指導する教師集団」が本校の強みです。今回の陸上クラスマッチの取組にお いてもそのことを強く実感しました。



学級対抗全員リレー (7年生)



大玉運びリレー (8年生)



女子100m×6リレー (9年生)



男子200m×6リレー (9年生)

2 「再チャレ学習」のするめ

本校の学力向上の取組の一つとして、「再チャレ学習」があります。この「再チャレ学習」とは、テストで一度間違った問題に対して再度チャレンジする学習です。テストの問題を解きっ放しにせず、誤答問題に再度チャレンジさせることで、「問題解決力の更なる育成」と「学力の確実な定着」を図る取組です。この本校の取組は、その効果が高いことから、「学力を向上させる事例」として福岡県教育委員会の事例集に紹介されたこともあります。

テストを解きっ放しにせず、再度チャレンジすることを習慣化することができれば、生徒たちは、解けない問題が減り、テストの点数は**確実**に伸びていきます。この習慣化に向けた取組は、ご家庭でも可能です。「家庭学習の時」「塾から帰ってきた時」等の機会をとらえ「再チャレできた?」の声掛けは、とても効果的です。ご家庭でもご指導いただきますようお願いします。

(6月は16日から22日までを「再チャレウィーク」とし、再チャレ学習に取り組みます。)

3 6月の主な行事(中学部)

目	曜	行 事
3	金	□スクールカウンセラー来校(10,17,24 日にも来校します)
6	月	□教育実習(24日まで)⇒社会科と音楽科の教育実習生が来られます。本校の卒業生です。 □教育相談(10日まで)⇒教員が生徒一人一人に対して様々な悩み等の相談に応じて いく「個別の教育相談」です。
8	水	□期末考査(10 日まで)
11	土	□嘉総大会 陸上
16	木	□再チャレウィーク(22 日まで)⇒「失敗から学ぶ」を目指す「再チャレ学習」では、 学年末考査で間違った問題に対して、再度チャレンジします(解き直します)。
17	金	□生徒総会 部活動激励集会
21	火	□福岡県学力調査:7・8年生 □耳鼻科検診
25	土	□嘉総大会 水泳、卓球(男子)
26	目	□嘉総大会 卓球 (女子)
27	月	□生活アンケート⇒学校生活全般についての不安や悩みのアンケートです。 定期的に実施します。不安や悩みがあった場合は、その解消に向け取り組みます。

本年度の水泳授業は、更衣室やプールサイドにて生徒たちの密接・密集の状態が避けられない等の理由により、昨年度に引き続き、市内全中学校において、中止となりました。

尚、水泳部については、昨年度と同じく、プールを使用する部員が20名以下になるように 調整し、更衣も少人数で行う等の対策を講じることで実施可となりました。

過日、各ご家庭にプリントにて呼びかけました「ウクライナの人道危機に対する支援募金活動(4月5日~5月13日)」にご協力いただき、ありがとうございました。

皆様のご協力により3,800円の募金が集まりました。

この募金は、学校から飯塚市教育委員会に提出し、教育委員会より「日本赤十字社(人道